



## 平成30年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成29年9月14日

上場会社名 株式会社 銚子丸 上場取引所 東  
 コード番号 3075 URL <http://www.choushimaru.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石田 満  
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 仁科 善生 TEL 043-350-1266  
 四半期報告書提出予定日 平成29年9月29日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年5月期第1四半期の業績（平成29年5月16日～平成29年8月15日）

#### (1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年5月期第1四半期	4,615	△3.5	207	△33.8	223	△32.3	146	△29.2
29年5月期第1四半期	4,781	△2.6	314	△4.4	330	△6.0	206	△3.7

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年5月期第1四半期	53.53	—
29年5月期第1四半期	75.58	—

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年5月期第1四半期	9,103	6,043	66.4	2,215.18
29年5月期	8,973	5,979	66.6	2,191.66

(参考) 自己資本 30年5月期第1四半期 6,043百万円 29年5月期 5,979百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年5月期	—	0.00	—	30.00	30.00
30年5月期	—	—	—	—	—
30年5月期(予想)	—	0.00	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成30年5月期の業績予想（平成29年5月16日～平成30年5月15日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,467	0.8	390	34.8	416	33.0	231	26.7	84.87
通期	19,549	0.0	903	△2.2	943	△1.6	552	20.8	202.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料P.6「2. 四半期財務諸表及び主な注記 (3) 四半期財務諸表に関する注記事項 (四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

30年5月期1Q	2,903,600株	29年5月期	2,903,600株
30年5月期1Q	175,416株	29年5月期	175,416株
30年5月期1Q	2,728,184株	29年5月期1Q	2,728,244株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日において当社が入手可能な情報および合理的であると判断する一定の前提に基づき策定したものであり、実際の業績等は様々な要因により予想数値と大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	5
第1四半期累計期間 .....	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における我が国の経済は、雇用・所得環境の改善を背景として緩やかな回復基調で推移しましたが、海外経済の不確実性の高まりから、依然として先行き不透明な状況が続きました。

外食業界におきましては、食材全般にわたる不足感から仕入価格の高騰傾向が止まず、労働需給の逼迫に伴う人材確保が深刻な課題となっており、経営環境は厳しい状況が続いております。

このような状況において、当社は、商品における「銚子丸スタンダード」の徹底と、「江戸前の立ち寿司のような接客サービス」の向上に注力し、店舗力の一層の強化に努めてまいりました。

販売促進につきましては、「鹿児島県霧島産 うなぎ地焼き」や「活あわび踊り焼き」など、『初夏の旬』をテーマとした商品開発と、「天然桜ぶり」「天然車海老」「天然いなだ」といった『天然』にこだわった商品の提供に加えて、「オーロラサーモンみそ漬け」など『職人がひと手間を加えた魅力的で自信のある商品』の開発に取り組み、お客様の来店動機高揚に努めてまいりました。

店舗開発につきましては、当第1四半期累計期間における新規出店はなく、一方で、限られた人的資源の有効活用を図るために、四つ木店(平成29年5月)及び上福岡店(平成29年6月)を閉店した結果、当第1四半期会計期間末の店舗数は91店舗となっております。また、既存店強化のために、当第1四半期累計期間において、席数増加・作業性・イメージアップを重視とした改装を5店舗実施いたしました。

しかしながら、年末年始と並ぶ最繁忙期である平成29年8月度の長期天候不順による客数減により、当第1四半期累計期間における売上高は46億15百万円(前年同期比3.5%減)、営業利益は2億7百万円(同33.8%減)、経常利益2億23百万円(同32.3%減)、四半期純利益は1億46百万円(同29.2%減)となりました。

(注)金額に消費税等は含まれておりません。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第1四半期会計期間末における資産は、前事業年度末に比べ1億29百万円増加し、91億3百万円(前事業年度末比1.4%増)となりました。主な要因は、次のとおりであります。

流動資産は、前事業年度末に比べ1億37百万円増加し、63億71百万円(同2.2%増)となりました。主な内訳は、現金及び預金の増加1億74百万円及び売掛金の減少10百万円であります。

固定資産は、前事業年度末に比べ8百万円減少し、27億32百万円(同0.3%減)となりました。これは、主に減価償却等による店舗設備の減少によるものです。

#### (負債・純資産)

当第1四半期会計期間末における負債は、前事業年度末に比べ65百万円増加し、30億60百万円(前事業年度末比2.2%増)となりました。主な要因は次のとおりであります。

流動負債は、前事業年度末に比べ69百万円増加し、26億78百万円(同2.7%増)となりました。主な内訳は、買掛金の減少1億52百万円、短期借入金の増加2億67百万円及び未払法人税等の減少1億51百万円によるものであります。

固定負債は、前事業年度末に比べ4百万円減少し、3億81百万円(同1.1%減)となりました。主な内訳はリース債務の減少2百万円であります。

純資産は、前事業年度末に比べ64百万円増加し、60億43百万円(同1.1%増)となりました。主な内訳は、当第1四半期累計期間の四半期純利益1億46百万円及び第40期期末配当金の支払81百万円であります。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績見通しにつきましては、売上高195億49百万円、営業利益9億3百万円、経常利益9億43百万円、当期純利益5億52百万円を見込んでおり、現時点で変更はございません。

今後の見通しにつきましては、引き続き関東エリア(東京都、千葉県、埼玉県、神奈川県)を重点としたロードサイドでのドミナント出店に加えて、新たに都心部を中心に、出店コストと採算性を重視し、商業施設内、駅前等の繁華街立地も視野に入れた店舗開発に取り組み第41期(平成29年5月16日から平成30年5月15日まで)の新規出店数は、従来のドミナント出店もあわせて3店舗を計画しております。

併せて不採算店の退店により近隣店舗に再配置した人的資源の有効活用注力し、店舗力の向上と利益体質の一層の強化を進めてまいります。

但し、当社では、新規出店に際しては店舗の採算性を重視しているため、計画した店舗数に見合った出店候補地を十分に確保できない場合や、食材に係る安全性の問題、市況変動等が生じた場合には、当社の業績見通しに影響を与える可能性があります。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成29年5月15日)	当第1四半期会計期間 (平成29年8月15日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,531,479	5,705,701
売掛金	81,091	70,115
原材料及び貯蔵品	190,225	191,659
その他	430,391	403,698
流動資産合計	6,233,188	6,371,175
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	967,953	941,926
その他(純額)	378,430	413,247
有形固定資産合計	1,346,384	1,355,173
無形固定資産	21,367	19,274
投資その他の資産		
その他	1,374,041	1,358,966
貸倒引当金	△1,078	△1,078
投資その他の資産合計	1,372,962	1,357,888
固定資産合計	2,740,715	2,732,336
資産合計	8,973,903	9,103,511
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,095,801	943,108
短期借入金	60,000	327,000
資産除去債務	5,427	2,145
未払金	921,934	1,036,588
未払法人税等	258,359	106,862
賞与引当金	110,600	53,450
株主優待引当金	34,249	26,475
店舗閉鎖損失引当金	13,400	2,000
その他	109,399	181,346
流動負債合計	2,609,172	2,678,978
固定負債		
資産除去債務	206,353	204,195
その他	179,136	176,914
固定負債合計	385,489	381,110
負債合計	2,994,661	3,060,088

(単位:千円)

	前事業年度 (平成29年5月15日)	当第1四半期会計期間 (平成29年8月15日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	315,950	315,950
資本剰余金	236,829	236,829
利益剰余金	6,173,039	6,237,246
自己株式	△746,669	△746,669
株主資本合計	5,979,149	6,043,357
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	92	66
評価・換算差額等合計	92	66
純資産合計	5,979,242	6,043,423
負債純資産合計	8,973,903	9,103,511

(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成28年5月16日 至平成28年8月15日)	当第1四半期累計期間 (自平成29年5月16日 至平成29年8月15日)
売上高	4,781,443	4,615,459
売上原価	1,947,485	1,904,555
売上総利益	2,833,958	2,710,903
販売費及び一般管理費	2,519,850	2,503,091
営業利益	314,108	207,812
営業外収益		
受取利息	776	566
協賛金収入	12,888	12,828
その他	2,825	2,580
営業外収益合計	16,490	15,974
営業外費用		
支払利息	505	160
現金過不足	-	232
その他	-	2
営業外費用合計	505	395
経常利益	330,093	223,392
特別利益		
店舗閉鎖損失引当金戻入額	-	6,000
特別利益合計	-	6,000
特別損失		
固定資産除却損	650	-
特別損失合計	650	-
税引前四半期純利益	329,443	229,392
法人税等	123,254	83,339
四半期純利益	206,189	146,052

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。